

おきかえて たしかめる こそあど言葉

小3/5まいめ もの・ばしょ・ことが まざった しあげの 1まい

なまえ _____

ひづけ _____

—の こそあど言葉が さしている ものを ①～③から えらんで、番号を 書きましょう。
組ごとに、さしているのが もの・ばしょ・こと の どれかも 書きましょう。

1 おぼんに ぼくの おさら、兄の メロン、妹の ジュースが のっています。

こうほ

① おさら

② メロン

③ ジュース

(1) 兄は 自分の それを 自分の 前におきました。

(2) 妹は 自分の それを テーブルへ はこびました。

さしているのは (もの・ばしょ・こと)

2 ぼくは なわとびで 百回 とび、兄は 遠足に 行き、姉は かぜを ひきました。

こうほ

① 遠足に行った こと

② かぜを ひいた こと

③ 百回 とんだ こと

(1) 兄は その ことを 日記に 書きました。

(2) ぼくは その ことを 先生に 話しました。

さしているのは (もの・ばしょ・こと)

3 朝は びょういん、昼は としょかん、夕方は パンやへ 行きました。

こうほ

① びょういん

② としょかん

③ パンや

(1) 朝は そこで 近所の 人に 会いました。

(2) 昼は そこで 一時間 すごしました。

さしているのは (もの・ばしょ・こと)



おきかえて たしかめるこそあど言葉【こたえ】

なまえ

小3/5まいめ もの・ばしょ・ことが まざった しあげの 1まい

ひづけ

赤い数字がこたえ、その下の赤い字がさしているしゅるいです。
「こと」は、前に書いてある「～した こと」をまとめてさしています。

1 おぼんに ぼくのおさら、兄のメロン、妹のジュースが のっています。

こうほ

① おさら

② メロン

③ ジュース

(1) 兄は自分の それを 自分の 前におきました。

②

(2) 妹は自分の それを テーブルへ はこびました。

③

さしているのは (もの・ばしょ・こと)

もの

(1) 「兄」→メロン / (2) 「妹」→ジュース

2 ぼくは なわとびで 百回 とび、兄は 遠足に 行き、姉は かぜを ひきました。

こうほ

① 遠足に行った こと

② かぜを ひいた こと

③ 百回 とんだ こと

(1) 兄は その ことを 日記に 書きました。

①

(2) ぼくは その ことを 先生に 話しました。

③

さしているのは (もの・ばしょ・こと)

こと

(1) 「兄」→遠足に行った こと / (2) 「ぼく」→百回 とんだ こと

3 朝は びょういん、昼は としょかん、夕方は パンやへ 行きました。

こうほ

① びょういん

② としょかん

③ パンや

(1) 朝は そこで 近所の 人に 会いました。

①

(2) 昼は そこで 一時間 すごしました。

②

さしているのは (もの・ばしょ・こと)

ばしょ

(1) 「朝」→びょういん / (2) 「昼」→としょかん